

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成29年度】

(②福祉施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市大須賀児童館		担当課名	こども希望課	記入者職氏名	山下 一寛
区分		内容・説明					
施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市児童館条例					
	(2)施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	集会室(27.04㎡)、遊戯室(71.86㎡)、図書室(26.00㎡)、事務室、便所					
	(4)施設建設年度	昭和62年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	修繕工事等(随時)					
	(7)指定管理者名	社会福祉法人 掛川市社会福祉協議会					
	(8)指定期間	平成28年 4月 1日 から 平成33年 3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	☒ 設定あり ☐ 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成28年度～平成32年度)(限度額94,543千円) ※老人福祉センター(指定管理料限度額 98,794千円)との4館一括で193,337千円			
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営					
	(11)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) ☐ 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成29年度)				

区分			H27実績	H28実績	H29実績	H30当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	10,000	10,000	10,000	10,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	11,004	11,849	13,312		
	内訳 (施設・設備ごと)	児童館	11,004	11,849	13,312		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分			H27実績	H28実績	H29実績	H30当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		954	835	485			
	(3)運営日数		246	289	291	290		
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	1.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	1.0	1.0	2.0	2.0		

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H27決算額	H28決算額	H29決算額	H30当初予算額	備考
	①人件費	9,387,538	9,059,408	5,589,912	6,215,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	86,114	79,021	76,962	95,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	55,526	72,569	512,204	813,000	
	⑤借上料	150,552	150,552	216,324	185,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	56,900	56,075	54,145	62,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	764,912	476,815	8,653	110,000	
	計	10,501,542	9,894,440	6,458,200	7,480,000	
	対前年度増減率		△ 5.8	△ 34.7	15.8	
区分		H27決算額	H28決算額	H29決算額	H30当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	213,238	89,756	83,231	90,000	
	コピー機チャージ料	213,238	89,756	83,231	90,000	
	②修繕費	162,824	100,656	163,200	150,000	
	③光熱水費	887,879	450,182	478,950	633,000	
	④燃料費	24,159	10,239	11,794	20,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	94,114	0	114,000	
	⑦その他(施設消耗品)	179,368	38,013	0	0	
	計	1,467,468	782,960	737,175	1,007,000	
	対前年度増減率		△ 46.6	△ 5.8	36.6	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		11,969,010	10,677,400	7,195,375	8,487,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	87.7	92.7	89.8	88.1
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	0	0	0	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合				

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H27決算額	H28決算額	H29決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	11,969,010	10,932,000	11,416,000	
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H27決算額	H28決算額	H29決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H27決算額	H28決算額	H29決算額	備考
a) 自主事業の収入	0	37,190	40,355	
b) 自主事業の支出	0	86,234	19,917	
収支差額 a)－b)	0	△ 49,044	20,438	
c) その他事業の収入	0	127,331	103,930	
d) その他事業の支出	0	0	0	
収支差額 c)－d)	0	127,331	103,930	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ほぼ達成できている 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	80%以上	97%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・97%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
B サービス内容の満足度	80%以上	98%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・98%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
C 従業員対応の満足度	80%以上	96%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・96%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
D 施設安全対策の満足度	80%以上	80%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・80%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
E 美観・清潔感の満足度	80%以上	94%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・94%達成 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
F 施設の利用者数	10000	13,312	3	【達成できていない点・主な課題】 ・達成できている 【いつまでに、どのように対応するか】 ・

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・常に職員の中で、危険な箇所や遊具の点検に心掛けている
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・地域の関係団体(子ども会、民生委員協議会、ボランティア連絡会、シニアクラブ等)や学校、関係施設と連携をとりながら、地域に根差した児童館活動を実施するとともに、地域と行政を繋ぐ役割も果たしていくよう努力している。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・社協の中で係間の連携をとりながら運営ができたり、関係団体とも連携しながら運営できる。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

28

／33

V その他自由意見

--